

門真団地での地域PBLの実践

◆参加学生：

経営経済学部 経済学科「プロジェクト演習Ⅲ」受講学生
ボランティアバンク学生（山車引き・秋祭り、餅つき）

◆担当：

経営経済学部 経済学科 講師 小竹森 晃

「プロジェクト演習Ⅲ」の概要

- この授業は、PBL（課題解決型学修）の手法を用いた授業で、受講学生同士で4人程度のグループを作り、政策過程をベースに、地域の調査や課題解決の企画を創造し、実践しています。
- 地域との「信頼関係」を基に、このPBL授業は成り立っています。
- 地域というフィールドを提供頂き、学生（教員）は「活きた学び」を得ています。
- また、地域の方々との協働を通じて、課題解決を「自分ごと」として考え、実践しています。

授業の大まかなスケジュール①

- 【第1回】オリエンテーション（授業の内容・進め方・評価などについて）
- 【第2回】地域（門真団地）の方と行政からの問題提起と質疑応答
 - 理想（目標）と現状のギャップ（問題の気づき）
- 【第3回】グループワーク①（チームビルディング）
 - アイスブレイク及び問題提起の情報共有
- 【第4回】グループワーク②（課題の設定）
 - 現状を理想に近づけるための企画を検討
- 【第5回】フィールドワーク①（課題の設定）
 - 現状を理想に近づけるための企画を検討



授業の大まかなスケジュール②

- 【第6・7回】グループワーク③④（政策立案）
 - 企画の意思決定と検証
- 【第8回】フィールドワーク②（政策立案）
 - 現状を理想に近づけるための企画を地域の方へ提案
- 【第9・10回】グループワーク⑤⑥（政策決定・政策代替案の検討）
 - 企画の準備・課題の検討・再設定
- 【第11・12・13・14回】フィールドワーク③④⑤⑥（政策実施）
 - 企画の実践・検証
- 【第15回】グループワーク⑦（政策評価）
 - 企画の講評



門真団地への訪問（問題の気づき）



現場に足を運び、学生の五感や、住民の方のお話などの「活きた情報」を得ることからはじめています。

門真団地への訪問（課題設定・政策立案）



現場の「活きた情報」を基に、課題設定と課題解決の方法をグループで考え、**地**域の方々に立案していきます。



大阪国際大学の学生からのお知らせ！

6月と7月の第1・第3木曜日、門真団地で大阪国際大学の学生が企画を実施します！

学生（孫）が、門真団地のみなさまとお会いできるのを楽しみにしていますので、ぜひ、遊びに来てください♪

日にち：6月6日（木）20日（木）

7月4日（木）18日（木）

時 間：11：10～11：50



【交換ノート】

お互いの出来事を気軽に「交換ノート」で共有してみませんか？

些細なことでも大丈夫なので、是非ご参加ください！

6月6日（木）「新門真住宅集会所」に来て下さった方、先着10人にプレゼント用意しています♪

◆場所：新門真住宅集会所

【0円ショップ】

「0円ショップ」は、不用品を持ち寄って交換する交流の場です。不要になった物をお持ち下さい（衣類はご遠慮下さい）！

ぜひ「0円ショップ」を覗きにきてください♪

◆場所：64棟 201・202号室

【お茶会】

学生と「お茶会」をしましょう！

おいしいお菓子とお茶を用意して待っています♪

7月18日（木）は、ビンゴ大会を開催します（景品あります）！

◆場所：新門真住宅集会所



運ぶのに困っている重たい物などあれば、学生がお手伝いしますので「新門真住宅集会所」か「0円ショップ」までお越し下さい



大阪国際大学の学生からのお知らせ！！

11・12月の第1・3木曜日、門真団地で大阪国際大学の学生が、楽しい企画を実施します！

学生（孫）が、門真団地のみなさまとお会いできるのを楽しみにしていますので、ぜひ、遊びに来てください♪

第1木曜日（11月7日・12月5日）

◆手編み会

学生とお話しながら、手編みのマフラーをつくりましょう！



第3木曜日（11月21日・12月19日）

◆映画鑑賞会

学生と映画を見て、笑いましょう！お茶菓子を準備してお待ちしています♪



時 間：11：10～11：50

場 所：新門真住宅集会所

◆0円ショップ（64棟 202号室）

11月7日（木）21日（木）

12月5日（木）19日（木）

11：10～11：50オープンしています！

お気軽にお越し下さい☆彡



運ぶのに困っている重たい物などあれば、学生がお手伝いしますので上記日時に、新門真住宅集会所までお越し下さい。

課題解決の実践（政策実施）①



門真団地の方々との
「お茶会」



集会所での
「ビンゴ大会」



YOUTUBEチャンネル 「もりかどじゃーなる」



- 地域の課題！門真団地の高齢者の悩みを大阪国際大学の学生が解決！もりかどじゃーなるが密着してみた！

https://www.youtube.com/watch?v=HXcT_zfyKog

山車引き・秋祭り（2024年9月22日）



課題解決の実践（政策実施）②



門真団地の方々との
「折り紙」



集会所での
「映画観賞会」



課題解決の実践（政策実施）③

門真団地の女性たちと 「手編み会」



企画の講評（政策評価）

餅つき（2024年12月27日）



学生の学び（抜粋）

- 企画を複数回実践していく中で、「学生と話ができ、毎週楽しみにしている」との住民の方々の声があり、すごくうれしい気持ちになりました。
- はじめてやることだらけだったので、最初は計画不足なところが多々ありましたが、住民の方々の思いを聴くことや、企画を再検討し、提案そして実践を繰り返していくことが大切であると気づいた。
- 門真団地での企画を通じて学んだことは、他者のために尽くすことは、自己の成長にもつながること。

学生の学び（抜粋）と教員のコメント

- 課題解決の企画を立案し実践していくためには、実際に現地に何回も足を運んで、現地の人話を聴くことによって、課題やニーズがはっきり分かった。
- 自分たちの企画案を現地の人に提案することで、地域の思いを教えてもらい、意見交換を繰り返すことで、企画を前進させることでた。自分たちで企画を運営し、住民の方々とのコミュニケーションが楽しいと感じた。

【教員のコメント】

門真団地における学生（よそ者・若者・バカ者）のPBL（課題解決型学習）を通じて、「お金」という資源だけでは解決できない「社会（地域）課題」が多くあることに改めて気づかされました。「人」という資源、つまり、地域コミュニティ（社会関係資本：ソーシャル・キャピタル）を築き、社会（地域）の課題を解決するために、市民が対話を通じて合意形成を図り、互いに汗を流すことが大切なのだと。引き続き、大阪国際大学とのお付き合い、よろしくお願い致します。